回　覧

チーム千代田だより（千代田中学校区）

2025　7月

第4号

地域での繋がりの大切さ！

このようなシニア川柳がありました。

○ハシゴする　昔は飲み屋　今病院

○わが財布　札より多い　診察券

この川柳の背景には高齢者人口の増加があり、高齢者の一人暮らしや病気を抱え、支援が無いと生活もままならぬ高齢者ご夫婦の姿が目に浮かんできます。ご近所付き合いが希薄化してきている昨今、住み慣れた地域で安心して生活していくためには、私たち住民同士の繋がりをどう考え、お互いに助け合っていくにはどうしたら良いのかを、真剣に考えていく時代にきているのではないでしょうか。

「チーム千代田」はこのような状況を解決するため、微力ながら活動をしております。地域の皆様のご理解とご協力があってこそ少しでも解決の糸口が見つかるのではないかと思っています。

「チーム千代田」のメンバーは千代田中地区社会福祉協議会会長、現民生委員、元民生委員を中心に定期的に会議を開催し、それぞれの地域の現状等を話題にして自治会や区会に呼びかけ、協力を仰ぎながら活動してきています。

この会には市社会福祉協議会、市包括支援センター、千代田地域包括支援センター職員の方々も加わっていただいています。

『チーム千代田』メンバー紹介

○清水康三(千代田5丁目)
- 只縄治幸(物井　亀崎)
- 常松成人(長岡　内黒田)
- 窪ケイ子(もねの里)
- 西村景子(池花)
- 松村美智子(千代田1丁目)
- 長谷川睦美(千代田2丁目)
- 望月信昭(千代田3丁目)
- 梅山美枝(千代田4丁目)
- 素保憲生(千代田4丁目)
- 鶴巻　博(千代田5丁目)

参加のS 支援のS 相談のS　3つのSがある街づくり

千代田中地区には八木原小校内にある地域福祉館、そして千代田公民館、千代田集会所など自治会館、区会公民館などの集会所施設が１０数ヶ所あります。この施設を利用して健康体操、カラオケ会や歌う会、茶話会、ものづくりサロンなど、地域の方々が気軽に参加して集える場が設けられています。人と人との繋がりでの仲間づくりはもちろんのこと自分自身の健康管理など、生き生きとした生活を送ることができる場があることはとても大切だと感じています。

この機会に参加してみたいと思っている方お電話してみてください。

市包括支援センター	**043-420-6070**
千代田地域包括支援センター	**043-497-2430**
千代田中学校地区社会福祉協議会	**043-312-9003**

「チーム千代田」のメンバーはそれぞれの居住する地域から自主的に活動に参加しています。会議ではそれぞれの自治会・区会の活動情報や課題等についての意見交換をして、どうしたら地域の人たちがお互いの支援に繋げていけるのかを検討しています。自治会・区会との連携の必要性を感じています。

健康維持増進のために参加してみてはいかがでしょうか

「チーム千代田」では千代田中学校地区内の公園等に「あいさつ標語ポール」を100本設置しました。この100本の設置箇所をABCの3つに区分してウォーキングマップを作成中です。先々月の５月24日(土)に、千代田中学校地区社会福祉協議会主催の「春のウォーキング」イベントが行われそのコースマップ設定をベースにして試験的に活用してもらいました。今回は千代田１、2丁目・池花・内黒田・長岡地区(A地区)で、公園内に設置されている標語を確認しながらのウォーキングです。ここに参加された方の中には、90歳を超すご高齢の方も参加されて最後まで完歩されていました。このイベントの目的の一つに人との繋がりづくり、健康の維持増進があります。

10月には「秋のウォーキング」も予定されていますので是非ご参加ください。

※近隣に設置した「あいさつ標語ポール」の不良個所を見つけられた方はお手数ですが生活支援コーディネーターの清水康三までご連絡いただければ幸いです。

千代田地域包括支援センター

生活，介護，健康や福祉サービス，認知症に関する相談窓口　**497−2430**

発行元　支えあいチーム千代田
生活支援コーディネーター　清水康三
連絡先　電話090　8511　8514